

■講習詳細情報

A 必修講習：教育の最新情報（全12時間）

講座番号： I	
開設講習名	教職についての省察① 学校を巡る近年の状況変化
開設日程	平成24年8月13日（月） 9:10～10:30 10:40～12:00
担当講師	荘司 泰弘
講習の概要	本講習では、「子どもを巡る状況変化」について言及します。 児童と乳幼児の学習形態の質的違いを踏まえた「早期保育」、 「認定こども園」制度への移行と保育カリキュラム、保育者の不祥事予防と子どもの生命確保のための「危機管理」、サブリミナル効果を利用した「新卒の虐待」などの現状を考察します。 「早期保育」「認定こども園」「危機管理」「新卒の虐待」などの各項目についてのスキルアップを指導します。
認定試験	授業最終時に筆記試験を行い、評価します。
教材・資料	当日に、資料等を配布します。
受講生の方へ	

講座番号： II	
開設講習名	教職についての省察②
開設日程	平成24年8月13日（月） 9:10～10:30 10:40～12:00
担当講師	今井 博
講習の概要	子どもの教育、とりわけ学校教育を担う教員への厳しいまなざしは、「専門職たる教員」への国民の強い期待の裏返しでもあります。 本講習では、受講生のこれまでの実践を振り返りながら、現代日本における子ども観・教育観や教員に求められる資質・能力などについて、社会の状況とともに変わっていくもの、変わってはならないものなどを、より広い視野、さまざまな視点から見つめ直していくことを通して、「専門職たる教員の役割」について考察していきたいと思っております。
認定試験	授業最終時に筆記試験を行い、評価します。
教材・資料	当日に、資料等を配布します。
受講生の方へ	

講座番号： Ⅲ	
開設講習名	学校の内外での連携協力についての理解① 各種課題に対する組織的対応のあり方
開設日程	平成 24 年 8 月 13 日（月） 13：00～14：20 14:30～15:50
担当講師	佐谷 力
講習の概要	保護者と連携協力できる関係づくりや、要求や苦情へのかかわり方について、簡単な実習を入れながら具体的・実践的に学びます。
認定試験	授業最終時に筆記試験を行い、評価します。
教材・資料	当日に、教材・資料等を配布します。
受講生の方へ	特にありません。

講座番号： Ⅳ	
開設講習名	学校の内外での連携協力についての理解② 学校における危機管理上の課題
開設日程	平成 24 年 8 月 13 日（月） 13：00～14：20 14:30～15:50
担当講師	美濃 守隆
講習の概要	通園・通学の安全、いじめ、ハラスメント、教職員の病、不審者対応、著作権、個人情報など、①こども、②教職員、③学校園の3者に視点をあてて、学校園における危機管理上の課題を明らかにしていきます。それらの解決策を理解したうえで、個人や組織がどう対応すればよいのか、実践で生かせるようにします。
認定試験	授業最終時に筆記試験を行い、評価します。
教材・資料	当日に、資料等を配布します。
受講生の方へ	

講座番号： Ⅴ	
開設講習名	教育政策の動向についての理解① 学習指導要領改訂等の動向
開設日程	平成 24 年 8 月 14 日（火） 9：10～10：30 10:40～12：00
担当講師	中村 清一
	教育行政の動向について、幼稚園教育要領の改訂を中心に、その趣旨とポイントについて講義します。特に、総則の趣旨の

講習の概要	理解、子どもの実態を踏まえた指導のあり方について重点的に考えます。
認定試験	授業最終時に筆記試験を行い、評価します。
教材・資料	幼稚園教育要領
受講生の方へ	教材・資料はこちらで用意します。

講座番号： VI	
開設講習名	教育政策の動向についての理解② その他の教育改革の動向
開設日程	平成 24 年 8 月 14 日（火） 9：10～10：30 10：40～12：00
担当講師	亀山 学
講習の概要	教育基本法・学校教育法・教育職員免許法・教育公務員特例法・学習指導要領改訂等の改正をとりあげ、最近の教育政策および教育改革の動向について理解を深めていくことをねらいとし、これらの法律改正が現実の学校現場・教育活動にどのような影響を与えているかを考えます。
認定試験	授業最終時に筆記試験を行い、評価します。
教材・資料	当日に、教材・参考資料等を配布します。
受講生の方へ	特にありません。

講座番号： VII	
開設講習名	子どもの変化についての理解①
開設日程	平成 24 年 8 月 14 日（火） 13：00～14：20 14：30～15：50
担当講師	ト田 真一郎
講習の概要	<p>本講習では、「子どもは社会的な存在であり、社会的な諸問題の影響をダイレクトに受けている」という視点から、近年の子どもの変化について整理し、対応を考えます。</p> <p>はじめに、格差社会における子どもの育ちに関わるさまざまな課題や、現代社会における子どもの経験の偏りについて考えましょう。</p> <p>また、受講者それぞれが感じている子どもの変化を出し合い、整理をした上で、そうした変化がどのような社会的な諸問題の影響を受けているのかを考え、保育の現場で可能な対応について</p>

	考えます。
認定試験	授業最終時に筆記試験を行い、評価します。
教材・資料	必要なテキスト・レジュメ・資料等は当日配布します。
受講生の方へ	自身の経験をもとに、この数年間で感じている子どもの変化について整理をしておきましょう。(特に文書としてまとめる必要はありません)

講座番号： VII	
開設講習名	子どもの変化についての理解②
開設日程	平成 24 年 8 月 14 日 (火) 13 : 00～14 : 20 14:30～15:50
担当講師	岡本 和恵
講習の概要	本講座では「子どもの変化」について言及し、子ども理解を深めていくことを目的とします。子どもの発達に関する最近の知見を踏まえ、子どもの居場所づくりの意義、カウンセリングマインドの重要性、多様化に応じた幼稚園教諭の役割について考察します。
認定試験	授業最終時に筆記試験を行い、評価します。
教材・資料	必要な教材・レジュメ・資料等は、当日配布します。
受講生の方へ	子どもの生活の変化について情報収集をして下さい。

B 選択講習：(全 18 時間)

領 域： 幼児教育学領域	
開設講習名	① 幼児教育学
開設日程	平成 24 年 8 月 16 日 (木) 9 : 10～10 : 30 10:40～12:00
担当講師	恒川 直樹
講習の概要	<p>本講習では、「幼児教育」と「保育」の関係について、幼保一体化をめぐる近年の議論を踏まえ、日本の幼稚園教育の歴史的展開を概観しながら考察を深め、実践につながる理解と展望を得ることをねらいとします。</p> <p>倉橋惣三など先人の思想や実践、また現代の事例の検討を通じて、幼児教育の、時代に応じて変えるべき側面と、時代を超えて変わらない本質とを、受講者自らの実践を振り返りつつ見つめ直す機会を提供します。</p>

認定試験	授業最終時に筆記試を行い、評価します。
教材・資料	当日に、教材・参考資料等を配布します。
受講生の方へ	

領 域：幼児教育学領域	
開設講習名	② 保育方法
開設日程	平成 24 年 8 月 16 日（木） 9：10～10：30 10:40～12:00
担当講師	興石 由美子
講習の概要	<p>楽しく遊ぶ中で子どもはどのようなことを経験し、どのような成長発達が促されているのかを「教材研究」「環境構成」「保育者のかかわり」「友達とのかかわり」などの視点から客観的に捉えることを通して、自分の保育を見つめ直すことを行います。</p> <p>さらに分析したことから、幼児教育の意義を再確認し、幼児教育の素晴らしさを語り伝える力を養うことを目指します。</p>
認定試験	講義内に行う課題と授業最終時に行う筆記試験の成績を総合して評価します。
教材・資料	<p>必要な教材・レジュメ・資料等は当日配付します。</p> <p>色鉛筆、水性ペンなど 6 色程度色分けできる筆記用具をお持ちください。</p>
受講生の方へ	上記のような視点から、子どもと創りあげてきた一つの遊びを振り返り、「保育の流れ」「子どもの様子」「環境構成」などの概略を資料としてお持ちください。

領 域：保育内容領域 A	
開設講習名	① 子どもの保健
開設日程	平成 24 年 8 月 16 日（木） 13：20～14：40 14:50～16:10
担当講師	坂口 木実
講習の概要	<p>集団で生活する子どもの健康問題の現状と課題をとりあげ、子どもの保育にかかわる専門職に求められる保健に関する役割の動向、その拡大化、複雑化について理解を深めていくことをねらいとし、子どもの保健に関する最新の知見を踏まえながら、保育者による子どもへの保健活動、保護者等への説明・支援のあり方について考察します。</p>

認定試験	授業最終時に筆記試験を行い、評価します。
教材・資料	当日レジュメ・資料等を配付します。
受講生の方へ	これまでの経験から、集団で生活する子どもの健康や安全にかかわった中で、ひやりしたりハッとした実例を整理しておいてください。

領 域：保育内容領域 A	
開設講習名	② 体 育
開設日程	平成 24 年 8 月 16 日（木） 13：20～14：40 14:50～16:10
担当講師	加藤 達雄
講習の概要	現代の子どもの体力・身体能力が低下している。本講習は、小学校教育の内容を見据えながら、幼児期に習得すべき身体的能力やコミュニケーション能力について理解し、講義では簡単な実技を通してその指導法・考え方について理解を深めていく。
認定試験	授業最終時に筆記試験を行います。
教材・資料	当日配布します。
受講生の方へ	実技のできる服装および体育館シューズを持参してください。

領 域：保育内容領域 B	
開設講習名	① 言語表現
開設日程	平成 24 年 8 月 17 日（金） 9：10～10：30 10:40～12:00
担当講師	宮 蘭 美佳
講習の概要	「大きなかぶ」「おてがみ」など、絵本を出典とする国語教材があります。絵本としての読まれ方、国語教材としての扱われ方、読まれ方の違いを検討することを通して、幼稚園・小学校の接続を考察します。
認定試験	授業最終時に筆記試験を行い、評価します。
教材・資料	資料等は当日に配布します。
受講生の方へ	学習材として捉えることに終わらず、文学作品の言語表現の豊かさを味わい、共有することを大切にしたいと考えています。

領 域：保育内容領域 B	
開設講習名	② 音楽表現
開設日程	平成 24 年 8 月 17 日（金） 9：10～10：30 10:40～12:00
担当講師	丸井 理恵
講習の概要	<p>子どもに歌う楽しさを伝えるためには、教える側に豊かな音楽表現力が要求される。そのためには、表現を豊かにする伴奏力が必要とされる。</p> <p>ここでは音楽理論の基礎を再確認した上で、伴奏付けの基礎から応用を学び、伴奏力の向上を目指します。</p>
認定試験	幼児歌曲の伴奏付け
教材・資料	当日に用意します。
受講生の方へ	五線紙を（ノート）持参してください。

領 域： 保育内容領域 B	
開設講習名	③ 造形表現
開設日程	平成 24 年 8 月 17 日（金） 9：10～10：30 10:40～12:00
担当講師	平野 真紀
講習の概要	<p>子どもの造形活動における表現の深まりや広がりやをどう読み取るかという子ども理解を深めることを目指します。</p> <p>また、それらをもとに造形教材の研究を行い、その材料研究を保育実践の展開につなげていく行程について考察をしていきます。</p>
認定試験	授業最終時に筆記試験を行います。
教材・資料	当日に教材等を配布します。
受講生の方へ	エプロンを用意してください。

領 域： 保育の情報化	
開設講習名	① ホームページ
開設日程	平成 24 年 8 月 17 日（金） 13：20～14：40 14:50～16:10
担当講師	寺川 佳代子
講習の概要	<p>ホームページビルダーを使って学校のホームページを作成します。</p> <p>デジカメで幼稚園の写真などを撮って持ってきていただくと</p>

	よりよいものが作れます。
認定試験	ホームページの作成
教材・資料	なし
受講生の方へ	思ったより簡単に作成できますよ。

領 域：保育の情報化	
開設講習名	② パワーポイント
開設日程	平成 24 年 8 月 17 日（金） 13：20～14：40 14:50～16:10
担当講師	下村 武
講習の概要	<p>ビジネスではパワーポイントを使ったプレゼンテーションが日常的に行われています。先生方も研究発表の場でご覧になられたと思います。そのパワーポイントの初歩の講座をおこないます。</p> <p>先生方の発表のツールとして、また、園児さんに紙芝居なども作れます。教材提示に、お知らせに、先生方の工夫で園児さんが目を輝かせることと思います。そのパワーポイントについて入門程度ですが実習を交えて講習します。</p>
認定試験	演習中の作品で評価します。
教材・資料	配布します。
受講生の方へ	ありません。

領 域：保育の情報化	
開設講習名	③ マルチメディアと保育
開設日程	平成 24 年 8 月 17 日（金） 13：20～14：40 14:50～16:10
担当講師	新谷 公朗
講習の概要	<p>教材作成や子どもの基本情報（身体測定等）の管理とパソコンを活用するための情報技術を習得します。WORD、EXCEL、POWER POINT の活用方法を演習します。</p> <p>具体的な内容は、WORD を使って文章を作ることができる。EXCEL を使って簡単なデータの処理ができる。POWER POINT を使ったプレゼンテーションの作成等です。</p>
認定試験	授業最終時に実技試験を行います。
教材・資料	当日に教材やレジユメを配布します。
受講生の方へ	パソコンの操作がある程度できる方の受講をお勧めします。

領 域：心理学領域	
開設講習名	① カウンセリング技法
開設日程	平成 24 年 8 月 18 日（土） 9：10～10：30 10:40～12:00
担当講師	糠野 亜紀
講習の概要	<p>フロイトやユング、ロジャースなど大学での臨床心理学の学びをふまえ、保育現場における心理臨床的理解の深化を目的とする。グループワークやディスカッションなど演習を通して理解の方向を探る。</p> <p>また、保育現場で活用できるカウンセリングの考え方や技法について学習する。傾聴や応答方法はロールプレイなどの実技を行い、カウンセリング技法の修得を目指す。</p>
認定試験	授業最終時に筆記試験を実施
教材・資料	適宜配布
受講生の方へ	ディスカッションなどを含むので、積極的なご参加を望みます。

領 域： 心理学領域	
開設講習名	② 発達障害
開設日程	平成 24 年 8 月 18 日（土） 9：10～10：30 10:40～12:00
担当講師	山崎 徳子
講習の概要	<p>「気になる子」に困っていませんか？</p> <p>発達障害について多様な見方ができるように、原因論、療育論の変遷を概観します。</p> <p>その上で、保育の現場での支援について具体的に理解します。</p>
認定試験	授業最終時に筆記試験を行い、評価します。
教材・資料	必要な資料、レジュメなどは当日配布します。
受講生の方へ	積極的な参加を期待します。

領 域：保育の現代的課題	
開設講習名	① 多文化保育
開設日程	平成 24 年 8 月 18 日（土） 13：20～14：40 14:50～16:10
担当講師	韓 在熙
	本講座では、今日の多文化保育及び国際理解教育の概念について理解した上、日本における多文化社会の現況及びその必要性を

講習の概要	考察します。さらに、多文化保育・国際理解教育の実践事例を取りあげ検討し、多文化保育・国際理解教育の内容や方法について考察します。
認定試験	講習時の課題と筆記試験を行い、総合的に評価します。
教材・資料	当日に、資料等を配布します。
受講生の方へ	特にありません。

領 域： 保育の現代的課題	
開設講習名	② 国際化と保育
開設日程	平成 24 年 8 月 18 日（土） 13：20～14：40 14:50～16:10
担当講師	山本 元子
講習の概要	小学校外国語活動では、平成 24 年度から教科書にかわる補助教材も新しくなり、1 年生から取り組みを始める学校も珍しくなくなっています。その流れを受け、幼稚園でも幼児を対象とした英語指導を正課や課外で取り入れるところが増加しています。そこで、幼児対象の英語指導につき、受講者の悩みや質問にお応えする形で、理論面と実践面の両方からアプローチし、明日からの指導や心構えに活かせる講義（ワークショップ含む）を行います。
認定試験	授業の参加度（発表）と授業終了時のまとめのレポートにより総合的に判断します。
教材・資料	必要な資料等は、当日配布します。
受講生の方へ	